

平成 29 年 2 月 1 日

第 2 回双葉郡住民実態調査の実施について

福島大学行政政策学類丹波研究室では、平成 29 年 2 月 1 日より、第 2 回目の双葉郡住民実態調査を実施します。

本調査は、東日本大震災から 6 年を迎え、住民の生活と地域再建が大きな課題となる中で、その課題を把握するため、双葉郡約 2 万 7 千世帯を対象にしたものです。

平成 23 年 9 月、福島第一原子力発電所事故に伴う避難実態等を把握するために、「双葉 8 町村住民実態調査」を実施しました。東日本大震災直後から半年という時点で、まだ把握されていなかった住民の避難実態を把握したこの調査は、約 50% という高い回答率であり、広域避難や家族離散の実態を明らかにしました。原子力災害における大規模調査としては、初めての調査でした。

この調査結果は、国の原子力損害賠償紛争審査会や国会質疑などでも取りあげられ、大きな反響と関心を呼びました。この調査を受けて、こうした実態調査の必要性が明らかになり、政府の様々な大規模調査や、避難自治体の住民意向調査にもつながりました。

一方で、東日本大震災から 6 年を迎え、帰還困難区域を除く多くの避難指示区域で避難指示解除が予定されています。そこでこの度、第 2 回目の住民実態調査を実施することといたしました。今後の住民の生活再建と地域の再建に寄与させていただくために、ぜひ多くの双葉郡住民の皆様にご協力を賜りたいと考えています。

報道各社の皆様におかれましては、ぜひ本調査の周知をお願い申し上げます。なお、本調査は三井物産環境基金の研究助成をもとに実施しています。

調査対象 : 双葉郡の住民（広野町を除く） 26770 世帯

調査代表者 : 丹波史紀（福島大学行政政策学類准教授）

調査協力者 : 関谷直也（東京大学）・除本理史（大阪市立大学）・佐藤慶一（専修大学）

調査実施時期 : 平成 29 年 2 月 1 日（水）～ 2 月 20 日（月）

（お問い合わせ先）

行政政策学類 准教授 丹波史紀

電話 : 024-548-8290

e-mail :

tanba@ads.fukushima-u.ac.jp

平成 29 年 2 月 1 日

双葉郡の皆様へ

「第 2 回 双葉郡住民実態調査」ご協力のお願い

福 島 大 学

福島大学では、2011 年 9 月、原子力災害によって避難を余儀なくされた双葉郡の 8 町村から避難された方々にお住まい毎にアンケート調査を実施させていただきました。その際は多くの皆様にご回答いただき、ありがとうございました。

この度、お住まいの自治体のご協力のもと、第 2 回目の双葉郡住民実態調査を実施することになりました。今回の調査では、福島大学に加え、東京大学・大阪市立大学・専修大学などの研究者の協力を受け、県内外に広域避難された双葉郡の方々の住まいと暮らしの実態を調査し、震災後の暮らしと地域の再建に向けた課題を明らかにするとともに、双葉郡全体の復興に向けた課題を把握することを目的としています。前回同様、**2011 年 3 月 11 日に双葉郡に住民登録をされていた皆様**の状況をお伺いしたく、現在のお住まい毎にご回答をお願いしたいと思います。

本調査の実施は、60 年以上にわたり世論調査、学術調査などを手がけている一般社団法人中央調査社に委託しました。お忙しいところ恐縮ですが、**2 月 20 日（月）までに**、同封の返信用封筒でご返送いただけましたら幸いに存じます。

(研究代表) 福島大学行政政策学類 准教授 丹波 史紀
〒960-1296 福島市金谷川 1 番地

(調査委託機関) 一般社団法人 中央調査社
〒104-0061 東京都中央区銀座 6-16-12

(問い合わせ先) 一般社団法人中央調査社 管理部 (月～土 9 時～17 時)
電話 (フリーダイヤル) 0 1 2 0 - 4 8 5 - 3 5 1
0 1 2 0 - 4 9 3 - 0 2 3



中央調査社は、一般財団法人 日本情報経済社会推進協会の「プライバシーマーク」の認定を受けております。ご協力いただきましたご意見等は、個人情報保護方針にしたがい、情報の管理を徹底いたします。

(第 0643 号)

第 2 回 双葉郡住民実態調査

平成 29 年 2 月
(研究代表) 福島大学行政政策学類
准教授 丹波 史紀

ご記入にあたってのお願い

- 調査票は、宛て名のご本人様（お住まいの代表者の方）がお答えください。現在の世帯が何カ所かに分かれてお住まいの場合は、それぞれの場所にお住まいの代表者の方（もしくは代理の方）がお答えください。
- 記入は黒または青色の鉛筆、ペン、ボールペンでお願いします。
- 問 1 から順番にお答えください。一部の方にだけお答えいただく質問もありますので、その場合は、矢印や指示にしたがってお進みください。
- あてはまる回答項目の番号（**1**、**2**……）、または、言葉を○で囲んでください。
- （ ）に直接記入していただく質問もありますので、記入の際にご確認ください。
- 質問中の「震災」は 2011 年 3 月に発生した東日本大震災を念頭に置いてください。
- ご回答いただきました調査票は同封の返信用封筒にて 2 月 20 日（月）までにご返送ください。

1) 世帯の状況

問1 あなたご自身についておたずねします。性別と年齢、生年月をお答えください。

(1) 性別 (男性・女性)

(2) 年齢 満_____歳

生年月 (西暦・大正・昭和・平成) _____年_____月

(3) あなたの職業についておたずねします。震災前のお仕事はどれにあたりますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------------------|--------------------------|
| 1 正規の職員・従業員 | 5 自営業主 (自由業を含む) |
| 2 派遣社員 | 6 家族従業者 (農家や商店など自営業主の家族) |
| 3 パート・アルバイト
(契約社員、嘱託を含む) | 7 内職 |
| 4 会社などの役員 | 8 無職 (主婦・主夫を含む) |
| | 9 学生 |

【(3) で「1～6」とお答えの方に】

(4) 震災前のお仕事の業種をお答えください。(○は1つ)

- | | |
|-------------|----------------------|
| 1 農林漁業 | 6 卸売・小売・飲食店 |
| 2 建設業 | 7 金融・保険業 |
| 3 製造業 | 8 不動産業 |
| 4 電気・ガス・水道業 | 9 サービス業 |
| 5 運輸・通信業 | 10 公務 |
| | 11 その他 (具体的に: _____) |

【全員の方におたずねします】

(5) 現在のお仕事はどれにあたりますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------------------|--------------------------|
| 1 正規の職員・従業員 | 5 自営業主 (自由業を含む) |
| 2 派遣社員 | 6 家族従業者 (農家や商店など自営業主の家族) |
| 3 パート・アルバイト
(契約社員、嘱託を含む) | 7 内職 |
| 4 会社などの役員 | 8 無職 (主婦・主夫を含む) |
| | 9 学生 |

【(5) で「1～6」とお答えの方に】

(6) 現在のお仕事の業種をお答えください。(○は1つ)

- | | |
|-------------|----------------------|
| 1 農林漁業 | 6 卸売・小売・飲食店 |
| 2 建設業 | 7 金融・保険業 |
| 3 製造業 | 8 不動産業 |
| 4 電気・ガス・水道業 | 9 サービス業 |
| 5 運輸・通信業 | 10 公務 |
| | 11 その他 (具体的に: _____) |

【全員の方におたずねします】

問2 あなたのご家族についておたずねします。

(1) 被災前に同居されていた方は、あなたを含めて何人でしたか。

(_____) 人

(2) 被災前に同居されていた方について、以下の項目の現在の状況を教えてください。また、**世帯主の方1人**に○をつけてください。震災後、別々に暮らしているご家族や亡くなった方がいる場合には、右端の欄に○をつけてください。

	世帯主	続柄	性別	年齢	在学中	仕事の有無	震災後、 別居や死去
例	○	あなたの <u>妻の父</u>	<input checked="" type="radio"/> 男・ <input type="radio"/> 女	64 歳	はい・ <input checked="" type="radio"/> いいえ	<input checked="" type="radio"/> あり・ <input type="radio"/> なし	
1		あなたご自身	<input type="radio"/> 男・ <input type="radio"/> 女	歳	はい・ <input type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> あり・ <input type="radio"/> なし	
2		あなたの _____	<input type="radio"/> 男・ <input type="radio"/> 女	歳	はい・ <input type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> あり・ <input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> 別居・ <input type="radio"/> 死去
3		あなたの _____	<input type="radio"/> 男・ <input type="radio"/> 女	歳	はい・ <input type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> あり・ <input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> 別居・ <input type="radio"/> 死去
4		あなたの _____	<input type="radio"/> 男・ <input type="radio"/> 女	歳	はい・ <input type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> あり・ <input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> 別居・ <input type="radio"/> 死去
5		あなたの _____	<input type="radio"/> 男・ <input type="radio"/> 女	歳	はい・ <input type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> あり・ <input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> 別居・ <input type="radio"/> 死去
6		あなたの _____	<input type="radio"/> 男・ <input type="radio"/> 女	歳	はい・ <input type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> あり・ <input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> 別居・ <input type="radio"/> 死去
7		あなたの _____	<input type="radio"/> 男・ <input type="radio"/> 女	歳	はい・ <input type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> あり・ <input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> 別居・ <input type="radio"/> 死去
8		あなたの _____	<input type="radio"/> 男・ <input type="radio"/> 女	歳	はい・ <input type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> あり・ <input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> 別居・ <input type="radio"/> 死去
9		あなたの _____	<input type="radio"/> 男・ <input type="radio"/> 女	歳	はい・ <input type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> あり・ <input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> 別居・ <input type="radio"/> 死去

※10人以上いらっしゃる場合は下の余白に続きをご記入ください。

(3) 現在、あなたは次の状況にあてはまりますか。現在の同居の状況についてそれぞれお答えください。(○はそれぞれ1つつ)

・65歳以上の高齢者のみの世帯	1	はい	2	いいえ
・母子のみの世帯*	1	はい	2	いいえ
*子どもは、18歳以下のお子さんを指します(18歳に達する年度の3月末まで)						
・単身世帯	1	はい	2	いいえ

2) 住まい

問3 あなたのお住まいについておたずねします。

(1) 震災時のお住まいはどちらですか。町村、字^{あざ}までご記入ください。

(当時、双葉郡に住んでいなかった方は×印に○をつけてください)

福島県双葉郡 _____ 町 _____ 村 (大字) _____ (小字) _____

震災時、双葉郡に住んでいなかった

【(2)～(3)は震災時、双葉郡に住んでいた方に】

(2) 震災時のお住まいは、現在の避難区域ではどれに指定されていますか。該当するもの1つに○をつけてください。(○は1つ)

- | | | |
|----------|--------------|---------|
| 1 帰還困難区域 | 3 避難指示解除準備区域 | 5 わからない |
| 2 居住制限区域 | 4 その他 | |

(3) 震災時のお住まいは、現在、どれくらいの線量ですか。小数第1位までご記入ください。

(わからない場合は×印に○をつけてください)

(_____) μ Sv/h (マイクロシーベルト/時間)

わからない

【全員の方におたずねします】

(4) 次に、現在のお住まいについておたずねします。現在の住まいの種類として、最も近いもの1つに○をつけてください。(○は1つ)

- | |
|------------------------|
| 1 仮設住宅 (プレハブ・木造) |
| 2 みなし仮設住宅 (民間借上げ住宅等) |
| 3 自己負担の賃貸住宅 (公営住宅を除く) |
| 4 親戚・知人宅 |
| 5 購入・再建した持ち家 (集合住宅を含む) |
| 6 元々住んでいた持ち家 (集合住宅を含む) |
| 7 復興公営住宅 |
| 8 その他の公営住宅 |
| 9 社宅・寮・官舎 |
| 10 その他 (具体的に: _____) |

【全員の方におたずねします】

(5) あなたは現在、震災時の場所にお住まいですか。(○は1つ)

1 震災時の場所に住んでいない
→ (6) へお進みください

2 震災時の場所に住んでいる
→ (10) へお進みください

【(6) ~ (9) は、(5) で

「1 震災時の場所に住んでいない」とお答えの方に】

(6) 震災時のお住まいの状況についてお聞きします。
次の中からあてはまるものを**1つだけ**選んで○をつけてください。(○は1つ)

- 1 問題なく居住することができる
- 2 修理しないと住めない状態
- 3 建て替えないと住めない状態
- 4 取り壊した
- 5 その他 (具体的に: _____)

(7) あなたは震災時の住まいにどれくらいの頻度で通われていますか。次の中から最も近いもの**1つ**に○をつけてください。(○は1つ)

- | | |
|-----------|--------------|
| 1 ほぼ毎日 | 5 月1回程度 |
| 2 週2~3回程度 | 6 2~3ヶ月に1回程度 |
| 3 週1回程度 | 7 半年に1回程度 |
| 4 月2~3回程度 | 8 年に1回程度 |

(8) 現在、あなたはどこにお住まいですか。都道府県、市区町村までご記入ください。

_____ 都道府県 _____ 市郡 _____ 区町村

(9) あなたは元の居住地に戻ろうとお考えですか。あなたの考えに近いもの**1つ**に○をつけてください。(○は1つ)

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1 近年中に戻りたい | 4 戻る気はない/戻れない |
| 2 将来、戻りたい | 5 その他 (具体的に: _____) |
| 3 まだ明確ではない/悩んでいる/わからない | |

→ (6ページへお進みください)

【(5) で「2 震災時の場所に住んでいる」とお答えの方に】

(10) 現在の住まいの修理や再建の状況についてお聞きします。
次の中からあてはまるものを**1つだけ**選んで○をつけてください。(○は1つ)

- 1 震災時のまま、修理しないで住んでいる
- 2 震災後、修理をして、住んでいる
- 3 震災後、建て直して、住んでいる
- 4 その他 (具体的に: _____)

→ (6ページへお進みください)

【全員の方におたずねします】

3) 健康・福祉

問4 ここからは、心身の健康についてお伺いします。

(1) あなたの健康状態は、いかがですか。(○は1つ)

1	良い	2	やや良い	3	ふつう	4	やや悪い	5	悪い
---	----	---	------	---	-----	---	------	---	----

(2) 以下の5つの各項目について、最近2週間のあなたの状態に最も近い番号を「1」から「6」の中から選んでそれぞれ1つ○をつけてください。(○はそれぞれ1つずつ)

最近2週間、私は・・・	いつも	ほとんどいつも	半分以上の期間を	半分以下の期間を	ほんのたまに	まったくない
1 明るく、楽しい気分で過ごした	1	2	3	4	5	6
2 落ち着いた、リラックスした気分で過ごした	1	2	3	4	5	6
3 意欲的で、活動的に過ごした	1	2	3	4	5	6
4 ぐっすりと休め、気持ちよくめざめた	1	2	3	4	5	6
5 日常生活の中に、興味のあることがたくさんあった	1	2	3	4	5	6

4) 賠償を含む経済的な問題

問5 賠償を含む経済的な問題についておたずねします。

(1) 現在の生活設計は何でやりくりされていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

1 賠償金	3 事業収入	5 預貯金	7 生活保護
2 勤労収入	4 年金・恩給	6 借金	8 その他(具体的に: _____)

(2) 今後の生活について、あなたは経済的に不安を感じていますか。(○は1つ)

1 とても不安を感じている	4 あまり不安を感じていない
2 ある程度不安を感じている	5 まったく不安を感じていない
3 どちらとも言えない	

(3) あなたは将来、医療費や介護サービス利用料の減免がなくなることに不安を感じていますか。(○は1つ)

1 とても不安を感じている	4 あまり不安を感じていない
2 ある程度不安を感じている	5 まったく不安を感じていない
3 どちらとも言えない	

(4) あなたは、次のような賠償を東京電力から受けていますか。次の精神的損害賠償、生命・身体損害、営業損害および就労損害についてお答えください (○はそれぞれ1つつ)

(ア) 精神的損害賠償

- | | | |
|-----------------------------|-----------------|------------------|
| 1 過去に受け取ったが、
現在は受け取っていない | 2 現在
受け取っている | 3 全く
受け取っていない |
|-----------------------------|-----------------|------------------|

(イ) 生命・身体損害賠償

- | | | |
|-----------------------------|-----------------|------------------|
| 1 過去に受け取ったが、
現在は受け取っていない | 2 現在
受け取っている | 3 全く
受け取っていない |
|-----------------------------|-----------------|------------------|

(ウ) 営業損害賠償および就労損害賠償

- | | | |
|-----------------------------|-----------------|------------------|
| 1 過去に受け取ったが、
現在は受け取っていない | 2 現在
受け取っている | 3 全く
受け取っていない |
|-----------------------------|-----------------|------------------|

(5) 住居に関する賠償(財物、住居確保損害)は受け取りましたか。あてはまるもの1つに○をつけてください。(○は1つ)

- | |
|-----------------------------|
| 1 すでに受け取っており、今後請求する予定はない |
| 2 一部受け取っており、今後追加請求する |
| 3 今後請求するつもりだが、まだまったく請求していない |
| 4 請求するつもりはない |
| 5 適用対象外のため請求できない |
| 6 請求書類が東京電力から届いていない |
| 7 その他(具体的に: _____) |

(6) 政府や東京電力は、慰謝料や営業損害などの継続的な賠償金の支払いを、今後1~2年程度でおおむね終了していく方針を示しています。これについてあなたは不安を感じていますか。すでに賠償が打ち切られている方もお答えください。(○は1つ)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 とても感じている | 4 あまり感じていない |
| 2 ある程度感じている | 5 まったく感じていない |
| 3 どちらとも言えない | |

(7) 賠償に関する困りごとについてお伺いします。あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | |
|---|
| 1 請求書類や手続きが煩雑だ |
| 2 賠償額が少ない |
| 3 地域によって賠償に差がある |
| 4 東京電力と国が賠償額を決めてしまう |
| 5 住居確保損害の使い勝手が悪い |
| 6 東京電力の賠償相談の対応に不満がある |
| 7 東京電力から、過払い分の返還請求(今後の支払額から控除する通告)を受けている |
| 8 賠償金に課税されてしまう |
| 9 原子力損害賠償紛争解決センター(ADRセンター)を利用したが、その解決内容に不満がある |
| 10 その他(具体的に: _____) |

5) 生活

問6 現在の暮らしについてお伺いします。

(1) あなたは現在の生活においてお困りのことはありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

1 仕事や事業	6 放射線の影響
2 生活費	7 子どもの学校
3 健康や介護	8 周りの人との人間関係
4 家族関係	9 その他(具体的に: _____)
5 住居	10 特に困っていることはない

(2) あなたの生活時間についておたずねします。以下の活動は、震災前と比べて増えましたか、それとも減りましたか。「1」から「5」までの番号にそれぞれ1つつ○をつけてください。

(○はそれぞれ1つつ)

	とても増えた	少し増えた	あまり変わらない	少し減った	とても減った
1 睡眠	1	2	3	4	5
2 仕事	1	2	3	4	5
3 移動(通勤・通学を除く)	1	2	3	4	5
4 テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	1	2	3	4	5
5 趣味・娯楽	1	2	3	4	5
6 交際・つきあい	1	2	3	4	5
7 受診・療養	1	2	3	4	5

(3) 過去1年間、必要な時に心配事を聞いてくれた人はいますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

1 同居家族	6 専門職の人(カウンセラー、ヘルパーなど)
2 その他の親族	7 ボランティアの人
3 職場の人	8 その他(具体的に: _____)
4 近所の人	9 聞いてくれる人はいなかった
5 友人	10 心配事がなかった

(4) あなたのご家族には、長期にわたる心身の病気・障がいや高齢のためにケアが必要な方はいますか。あなたと別々に暮らしている方も含めてお答えください。(○は1つ)

1 家族にいて、自分が主にケアしている
2 家族にいて、自分は主にケアしていない
3 家族の中にいない

(5) 次にあげるものについて、あなたはどれくらい信頼していますか。「1」から「4」までの番号にそれぞれ1つずつ○をつけてください。(○はそれぞれ1つずつ)

	信頼している	やや 信頼している	あまり 信頼していない	信頼していない
1 政府	1	2	3	4
2 都道府県	1	2	3	4
3 市町村	1	2	3	4
4 新聞	1	2	3	4
5 テレビ	1	2	3	4
6 病院	1	2	3	4
7 裁判所	1	2	3	4
8 学者・研究者	1	2	3	4
9 金融機関	1	2	3	4
10 東京電力	1	2	3	4

問7 次の8つの項目について、あてはまる時期があれば、それぞれ例にならって矢印で下記にご記入ください。なお、それぞれそのような時期がなかった場合には書かなくてかまいません。

	2011年			2012年			2013年			2014年			2015年			2016年			2017年	
	4月 5月 6月	7月 8月 9月	10月 11月 12月	1月 2月 3月	4月 5月 6月	7月 8月 9月	10月 11月 12月	1月 2月 3月	4月 5月 6月	7月 8月 9月	10月 11月 12月	1月 2月 3月	4月 5月 6月	7月 8月 9月	10月 11月 12月	1月 2月 3月	4月 5月 6月	7月 8月 9月	10月 11月 12月	現在
例 避難所にいた期間	←→																			
1 体調がよくなかった／よくない																				
2 精神的に不安定だった／不安定だ																				
3 被ばくへの不安が強かった／強い																				
4 人間関係がギクシャクしていた／している																				
5 家、生活、思い出など失った過去への喪失感が強かった／強い																				
6 ふるさとを失った喪失感が強かった／強い																				
7 将来の生活への不安が強かった／強い																				
8 廃炉や地域の復興への不安が強かった／強い																				

問8 現在のあなたのお考えについて、「1」から「5」までのあてはまる番号にそれぞれ**1つずつ**○をつけてください。(○はそれぞれ**1つずつ**)

	強くあてはまる	ややあてはまる	どちらでもない いえない	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
1 被ばくによる自分の将来の健康が不安だ	1	2	3	4	5
2 被ばくによる子、孫の将来の健康が不安だ	1	2	3	4	5
3 自分、子、孫などの結婚、出産など被ばくに関する差別・偏見が不安だ	1	2	3	4	5
4 低線量被ばくによる健康への影響がはっきりわからないことが不安だ	1	2	3	4	5
5 家族・親戚とのつながり、交流が薄くなった	1	2	3	4	5
6 長年の友人・知人などとのつながり、交流が薄くなった	1	2	3	4	5
7 地域のつながり、交流が薄くなった	1	2	3	4	5
8 愛着ある家に帰れず、つらい	1	2	3	4	5
9 家族の離別などにより家族の団らんや会話が失われて、つらい	1	2	3	4	5
10 家や庭、田畑が荒れ放題になってしまって、つらい	1	2	3	4	5
11 震災前の趣味ができなくなってしまって、つらい	1	2	3	4	5

問9 現在のあなたのお考えについて、「1」から「5」までのあてはまる番号にそれぞれ**1つずつ**○をつけてください。(○はそれぞれ**1つずつ**)

	強くあてはまる	ややあてはまる	どちらでもない いえない	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
1 愛着ある町、村に帰れないので、つらい	1	2	3	4	5
2 仕事（生業）や畑仕事を失ってしまって、つらい	1	2	3	4	5
3 町、村が荒れ放題になってしまって、つらい	1	2	3	4	5
4 本当に帰ることができるのか不安だ	1	2	3	4	5
5 将来的に（長期的に）多くの人が帰還するかどうか不安だ	1	2	3	4	5
6 公営住宅など知らないところに移ることが不安だ	1	2	3	4	5
7 これからは前向きに考えることができず不安だ	1	2	3	4	5
8 土壌や空間線量を考えると安全に暮らすことができるかどうか不安だ	1	2	3	4	5
9 原発の廃炉までに事故が起きないかどうか不安だ	1	2	3	4	5
10 中間貯蔵施設、廃棄物処理施設などの安全性について不安だ	1	2	3	4	5

問10 現在のあなたのお考えについてお伺いします。

(1) あなたは、将来の自分の仕事や生活に希望がありますか。(○は1つ)

1 大いに希望がある	4 あまり希望がない
2 希望がある	5 まったく希望がない
3 どちらともいえない	

(2) 以下の3つの項目について、「1」から「5」までのあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。(○はそれぞれ1つずつ)

(3) 前問(2)で「1」「2」とお答えの方におうかがいします。それはいつ頃からですか。

「1」～「5」の番号に1つずつ○をつけてください。	強くあてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あてはまらない	あてはまらない	【前問でそれぞれ「1」「2」とお答えの方に】 それはいつ頃からですか。 (年は西暦でご記入ください)
	1	2	3	4	5	
1 震災直後と比べると、落ち着いてきた	1	2	3	4	5	_____年 _____月頃 から
2 将来の、自分自身の生活を考えなければと思うようになった	1	2	3	4	5	_____年 _____月頃 から
3 将来の、町・村の未来を考えなければと思うようになった	1	2	3	4	5	_____年 _____月頃 から

問11 東日本大震災・福島第一原子力発電所事故からの約6年間を振り返って、あなたの思い／意見／提案などがあれば、ぜひお書きください。

※質問は以上です。最後までご回答いただき、ありがとうございました。

調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)にて2月20日(月)までにご返送ください。